

北汲沢地区だより

ねむのき

第108号 発行日 2022年7月1日

発行 北汲沢連合町内会、北汲沢地区社会福祉協議会

～第一四半期の5町会 コロナ禍に負けず地域活動実施～

北汲沢連合町内会では、コロナ禍も大分下火になったとは言え、マスクは手放せない中で連合総会をはじめ数々の町内会活動を行ないました。

なお、各町会の総会は、今年は短時間でも開催しました。

町内会毎の活動状況

◆ 新生自治会

みどり一面の「子ども遊び場」を目指して！
昨年植えたクローバーは公園内の鉄塔基礎撤去工事で、消えてしまいました。今後工事期間中にタネからポッドで育てていたクローバーの苗を子供たちも手伝って公園に移植中です。少しずつみどりが復活してきました。楽しみです。



◆ 東明西町内会

町内会の高齢化に伴い、夜間の外出が困難になってきています。21、22年の組長さんに、定例会の開催時間についてアンケートを実施した結果、80%以上の方が土曜日の午前の開催がいいとの回答でした。町内会では、安全性等を考慮し、定例会開催を土曜日の午前中に変更しました。

◆ 東明東町内会

さわやか運動を実施し、久しぶりの会員が参加するイベントでした。会員の皆さんも多少戸惑いながらも一家総出で伸び伸びと作業に従事した6月19日でした。幸い事故もなく終了後の道具返還時もジョレンや袋の増配など次回の用意をし終了しました。



◆ 富士見町内会総会

町内さわやか運動

6月12日(日)午前8時45分ブロック役員に、ジョレン、土のう袋を配布し、午前9時から町内一斉に雨水枡231箇所、樹木ゴミの清掃を開始。1時間半程度で、土のう袋94袋分の回収が完了した。今年はアルミ製リヤカーを新調、ブロック毎の集約場所を明確にし、土のう袋回収の苦勞を軽減した。



◆ 町内グラウンドゴルフ大会

6月19日(日)9時から汲沢小グラウンドで開催。12名が参加し4チームで3グラウンドを回り、6つのホールインワンが出た。高齢者の皆さんとの交流に役立っている。

◆ 六郎丸町内会

長年数々の町内行事等に、利用してきました旧会館は6月30日を持ちまして新会館に移転し、7月1日より新会館で新しく活動をスタートします。今後共、旧会館同様末永くお付き合い頂きますようお願いいたします。散歩がてら新会館と場所を見て頂ければと思います。



北汲沢連合町内会
2021年度役員、部会長

会 長	岡田 徳彦 (東明東)
副 会 長	宮沢 忠男 (東明西)
副 会 長	安居 征雄 (六郎丸)
副 会 長	大川 隆弘 (新生会)
総 務	岩田 吉隆 (富士見)
会 計	佐藤 五郎 (富士見)

< 常 任 委 員 >

駒口 秀紀 (東明東)	新井 俊治 (六郎丸)
水越 俊男 (新生会)	小川 勉 (地区社協)

< オブザーバー >

渥美 房子 (地区民協)	落合 清子 (地区保活)
会 計 監 査	目崎美恵子 (六郎丸)
〃	杉山 秀男 (新生会)
スポ-ツ推進委員会	山田 弘幸 (東明東)
青少年指導員会	佐藤 健二 (東明東)
環境事業推進委員会	中村 秀子 (東明東)
消費生活推進員会	高橋 直哉 (東明西)
交通安全協会部会	斉藤 友春 (富士見)
家庭防災部会	安居 征雄 (六郎丸)
防犯部会	渥美 則幸 (新生会)
婦人部会	富田 朋美 (新生会)

北汲沢地区社会福祉協議会
2021年度役員、理事

< 役 員 >

会 長	小川 勉 (富士見)
副 会 長	富川由美子 (新生会)
副 会 長	高橋由紀子 (東明西)
事 務 局 長	中村 重和 (東明東)
会 計	渥美 薫 (六郎丸)
会 計 監 査	渥美 房子 (新生会)
会 計 監 査	松原 昌代 (富士見)

< 理 事 >

宮沢 忠男 (総合福祉活動委員会理事長 - 東明西)
渥美 房子 (民生児童委員協議会会長 - 新生会)
落合 清子 (保健活動推進員会長 - 東明東)
前川 鶴子 (サロン活動代表 - 東明西)
田中 法子 (によきによきキッズ代表 - 新生会)
渥美 薫 (二輪草活動代表 - 六郎丸)

< アドバイザー >

安部 力 (戸塚区社協)
山田 幸 (汲沢ケアプラザ)

スポーツ推進委員「初夏の健民ハイク」実施！

5月29日(日)晴天の下、「逗子～葉山」散策に行ってきました。

当日は、逗子駅より亀岡八幡宮→六代御前の墓→太陽の季節記念碑→葉山マリーナ→森戸神社→県立近代美術館→葉山しおさい公園博物館を巡り、逗子駅で解散しました。太陽の季節記念碑から葉山しおさい公園までは、砂浜を多く歩き、快晴の下、相模湾・江ノ島・富士山の絶景を眺めながら、約9kmの散策となりました。参加者は大人7名、子ども2名、推進委員5名の14名で、皆さん心地よく歩かれたようで、良い汗をかきました。「なかなか、一人では来られないところに近所の方と散策ができて良かった。」とのお声を頂きました。

これからも、各地の散策を企画しますので、皆さんの参加をお待ちしています。

皆さんのご希望の場所・コース等があれば、各町内会のスポーツ推進委員にご連絡いただければ検討の上、催行したいと思っておりますので、

是非ご連絡をお待ちしています。



地域の耳寄りなはなし



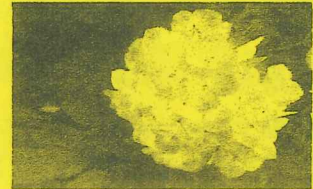
生活のヒント

紫陽花

梅雨の合間のある日のこと。

お孫さん二人と連れ立った知人と踊場駅前でお会いしました。鎌倉のあじさいを見に連れて行って貰うと、とても楽しそうに話されました。長いこと体調を崩しておられただけに、とても明るくお元気の様子に、こちらまで嬉しくなっていました。

あじさいの花々が、みな笑顔より華やかに引き立てて下さったことでしょう。



短歌を作る楽しみ・・・16回

以前は当たり前前の日常が次第に戻りつつあります。自由な外出が貴重な事に気付かされ、ふと街が明るく感じられるこの頃である。

和紙の里 目抜き通りの くす玉に

触れつつ歩みき 小川のセタ



(東明西町内会 佐々木つね氏投稿)

世情感を詠む・・・投稿

毎日富士を眺めながら
健康・安全・平和を、お願いお祈り
している。
コロナも早く終わってほしい。

また一つ増えました
こんな文明の時代 愚かな戦争
すぐに止めて終わらせてとな

子供が映るテレビ 涙なくしては
見れない。
昔を思い出して悲しい

(新生会 黒川登喜子氏投稿)

俳句投稿開始・・・13回

人見知り されて故郷 行行子

行行子は韋切りの別名であり「ギョギョシギョギョシ」と鳴くところから呼ばれている。

故郷はやさしく居心地が良いが、人見知りされた挨拶を受けられた。

とほげ 恍惚顔 上手に傾ぐ 心天



冷たい心天が冷味を誘いなんとなく醸して甘くなる様なおいしさを想像されて楽しい句となりました。

(新生自治会 町田 秋泉氏投稿)

投稿のお願い!

ねむのきには、短歌や俳句が毎回投稿されます。

地域には、大勢のお詠みになる方がいると思います。是非投稿をお待ちしております。その他地域を歩いて気がつく季節の自然など掲載しますのでよろしく

お問合せ! 地域の編集委員へ

情報コーナー

夏の連合・社協の行事日程

- ◇子供の集い—体育館での競技は3密で中止
- ◇子供水泳教室—教育委員会より要請で中止
- ◇ミニボトル水族館—7/24(日)10時～東明倶楽部で開催。掲示板貼付済み、回覧参照
- ◇成人ソフトボール大会—8/7(日)9時戸塚高校グラウンド
- ◇野外活動サマーキャンプ—ワクチン接種が小人にまで十分に及んでないため、キャンプでのイベント・就眠は3密を避けられないので中止

＜各町内会納涼の夕べ日程＞

残念ながら、県内の感染者が今年の同時期より多く、また模擬店は3密を避けられないため、北汲沢連合の全ての町内会が夏祭りを中止。

～ 竹林の伐採 小動物に混乱～

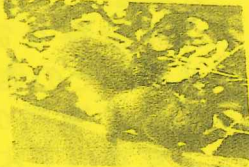
先日、踊場公園でガサガサっという音がして木から木へと飛び移るリスを見つけた。それは、タイワンリス。本来はいるはずの無い、いわゆる特定外来生物である。大人の心配をよそに子供たちはリスを見つけて大喜び。

横浜市のHPによると、市内には他にアライグマやハクビシンなど数種類の特定外来生物がいるようだ。特に、アライグマは、気性が荒く安易に近づけば攻撃されるかもしれない。

むやみに捕獲すれば、法に触れるようなので、まずは寄せつけない工夫から。樹木の剪定や草刈りをして巣や通り道を作らせないことから始めよう！

と書いている矢先に、3丁目の竹林がクリエイトになるため伐採された事により、棲みかをなくしたアライグマが近辺の住宅に移動し〇自治会やF町内会で大混乱している。例えば、F町内会のHさん宅の天井に住み込んで

子供を生んでしまったため1ヶ月ほど大変だった実例が出ていたので、皆さん要注意！



北汲沢連合・公益法人総会情報

◆北汲沢連合総会

5月15日(日)10時より東明倶楽部にて開催。委員数58名、出席12名、委任状35名で成立。コロナ対策を行い、通常の式次第を省略し25分程度開催。全議案が承認された。委員会・部会の功労者4名にお礼贈呈。

◆公益法人社員総会

5月22日(日)10時より東明倶楽部で社員数30名、出席12名、委任状16名で成立。コロナ対策を行い、通常の式次第を省略し30分程度開催。全議案が承認された。今年度は理事・監事の交代と任期改選は無し。

編集後記

人がマスクをして、口を閉ざしてからもう三年に及んでいます。コロナは社会の今迄のやり方を大きく変えました。人は言葉を発することで、新たな関係を構築しています。知らない人同士が通勤時でも買物の時でも度々顔を合せている内には黙礼から会釈に変わり、挨拶をし、言葉を交わし新たな会話へとコミュニケーションは広がります。旅先の居酒屋で若者が鰯の煮付を食べて居る時に、そのまま標本にできるのではないか思う程見事な骨だけの鰯を見て思わず「君奇麗に食べるね。」若者は間髪を入れず「ええ猫が月謝を払って食べ方を習いにきます。」外へ出てから会話をするからこんな機知とユーモアが生まれるのだと思いました。コロナは家庭も、学校も、会社も全てに影響を広げました。マスクをしない子供達の笑い声、近所での世間話等明るい日常よ早く戻れ！！

地域広報紙「ねむのき」が、井戸端会議で話題になる様に祈っています。



編集委員

加藤 邦雄 小上 ふぢい 林 理恵
駒口 秀紀 岩田 吉隆